

共に

～本人の想いを守るケアを目指して～

小規模多機能ホームぬくもりの家えん

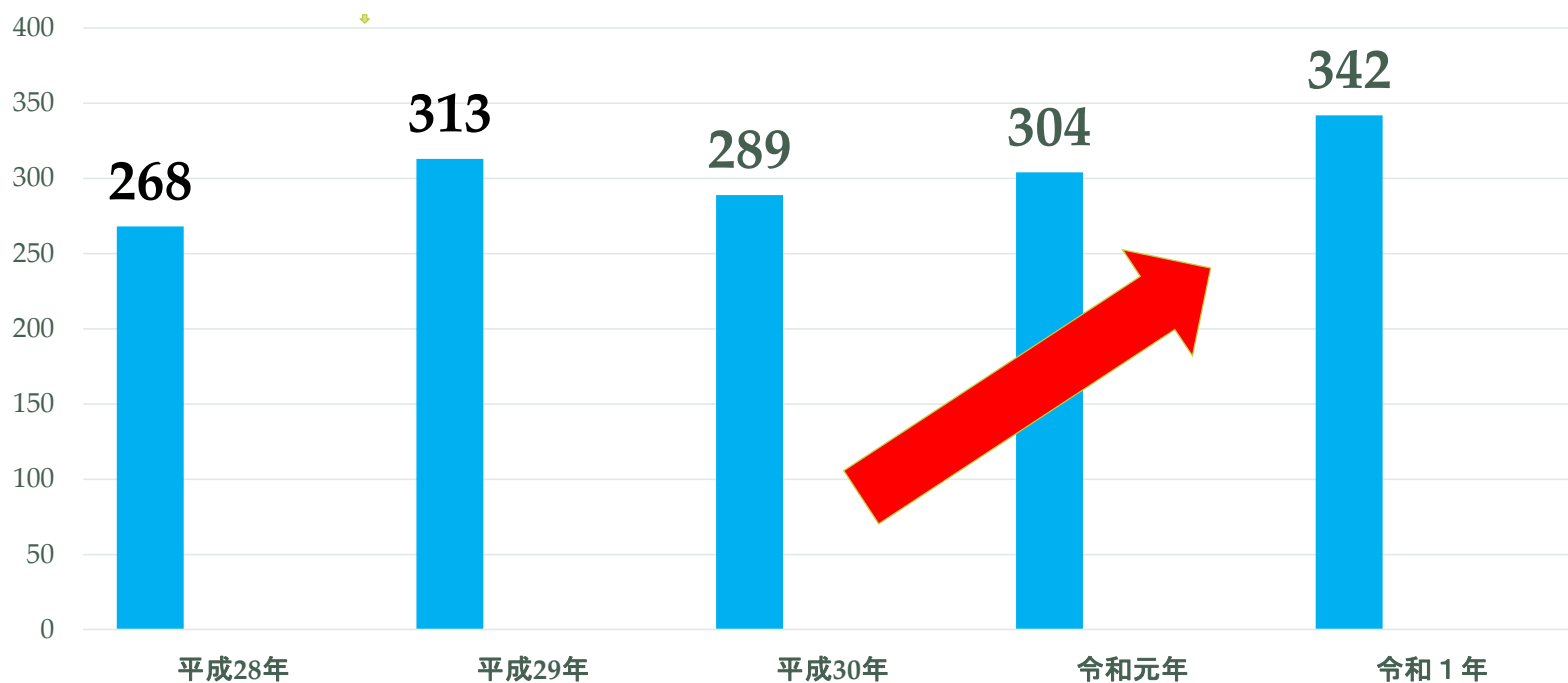
林 由 美

寒河江ゆかり

鷹栖町の65歳以上の独居世帯数



令和2年2月現在



一人暮らしの
方が増えて
きているね



～事例紹介～

K様 女性 79歳 一人暮らし

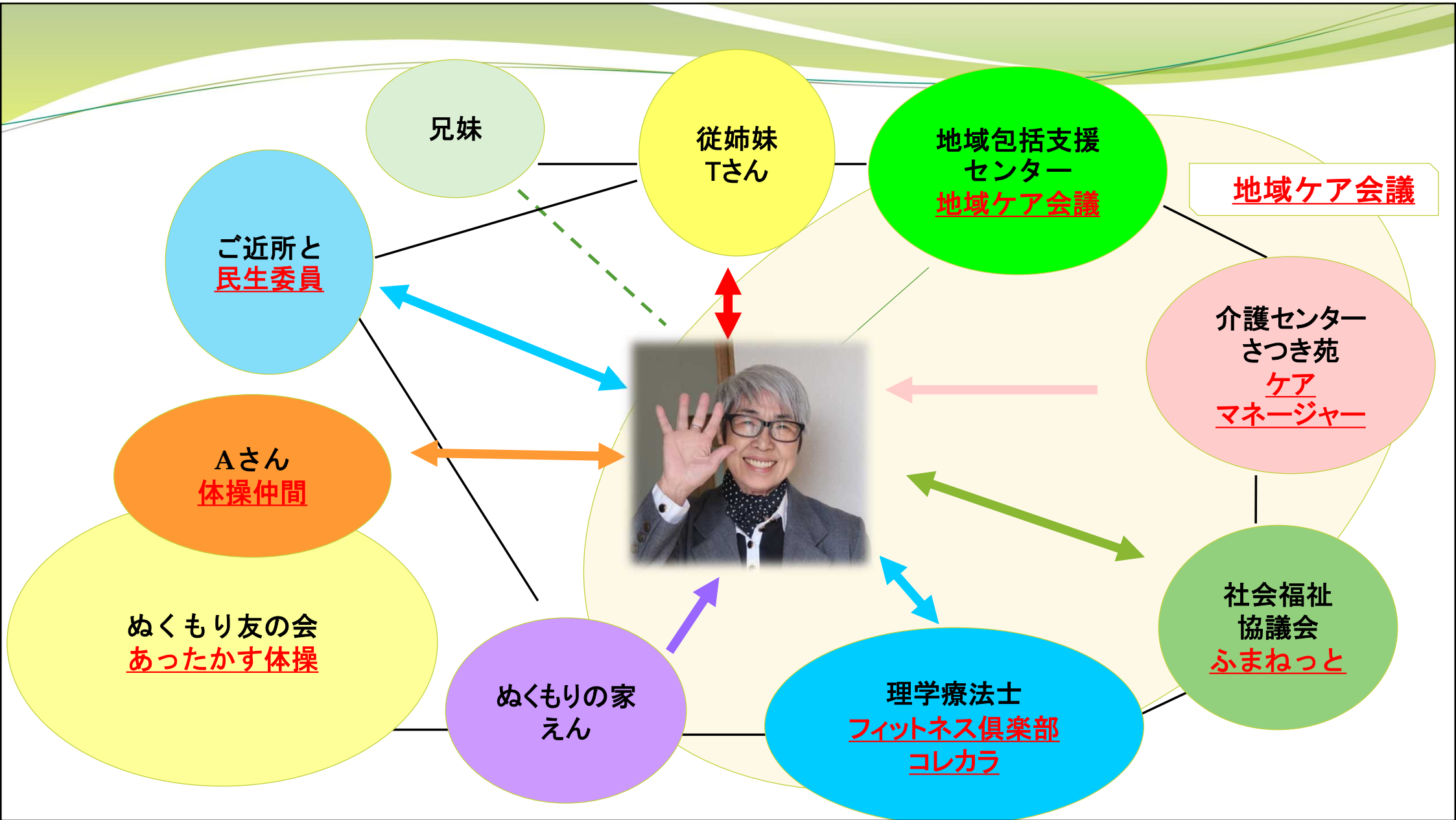
要介護1

既往歴：高血圧

アルツハイマー型認知症

令和元年 11月より えん利用開始





家が分からない！



やせた？
ご飯食べてる？
大丈夫？



-12Kg

・・・K様の一週間の予定・・・

令和2年1月現在

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|--------|------------------------------|-------------------|---|
| | | | レッドコード | ふまねっと あったかす体操 地域食堂にて昼食 | 健康ひろば (介護予防教室) | |



想いの相違

- ・ K様…えんの利用に必要性を感じていない。

大丈夫！

私は何でも出来る！

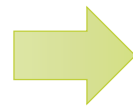


- ・ 親族…自分達も高齢で、なかなかサポート出来ない。



まずは…

顔を覚えてもらう



えんを知ってもらう

毎週木曜日に地域食堂にて
食事をしている！！



えんに来てもらうにはどうしたらいいか…

めくもり友の会へ
相談

「嫌な思いをせずに
来てもらうには…」



てくてく喫茶に誘ってみよう！



おにぎり大作戦

おにぎりを振る舞う目的で来てもらい、えんの雰囲気を感じてもらおう！

- ご飯を炊いているか確認
- おにぎり作りを手伝う
- 一緒にえんに来てもらう



作戦実行日

K様がおにぎりを持って、Aさんと一緒に来てくれました！！



翌週は、電話をするとおにぎりを持って一人で来てくれました！
その翌週も、電話をすると一人で来てくれました！



K様が「何か損してるんだよね！」と！



作戦実行日



くれ

来てく
た!



K

K様は毎週おにぎりを10個ほど作ってくれていた。
自身の食事量は、米を1合炊いたら、3. 4日持つ。
「最近、米の減りが早い！　なんか損してる！」



確かに . . .

友の会の方に報告すると

減っているって
気付いたのが
すごいじゃない！

そうやって
わかるように
なったんだね！

えんに行って、
何か刺激になって
いるんだよ！



K様 てくてく喫茶の様子



「コツは力をあまり
入れず、握ること！」

K様



みなさんどうぞ～

えんに顔を見せてくれるようになるが、「食事を摂る」ことに興味がないK様

食事の盛り付けや配膳を手伝ってもらおう

掃除機掛けや拭き掃除を手伝ってもらおう

昼食  らう

「お客さんが来るから」
「今日は食べたくない！」

「私を縛らないで！」

そんなある日・・・ 風邪をひく

薬は飲んでるよ！

ご飯、食べたくない。
食べなくても平気。

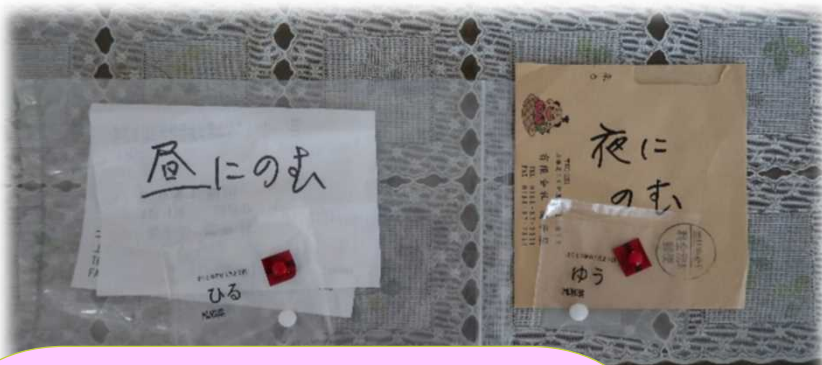
お酒は飲んでるよ！

具合悪い。
出かけないよ。

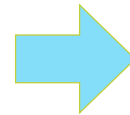


薬をしっかり飲もう！

- 1 毎朝訪問し、内服確認・血圧測定・食事の確認
- 2 薬を一包化に変更・日付も記入
- 3 薬の用意を1日ごとに変更
- 4 木曜日のみ、従姉妹のTさんに薬の用意をお願いする



Tさんの手作り



・・・取り組みの結果・・・

令和2年1月現在

- 薬を間違えずに飲めるようになる。
- 週2回の利用ができるようになる。
- 食事の機会が増えて体重も増加！



皆と食べると
美味しいね

～現在の取り組み～

本人のペースに
合わせて利用



クリスマスの
飾り制作

1回分ずつに
変更



体重の維持！

まとめ



介護サービスを利用すると今までの生活や人付き合いが絶たれてしまう



今までの生活の中にプラスして、介護サービスを利用することが出来る

1人暮らしの人が突然病気によって、自宅での生活を続けていけなくなることがある。その為出来ることを最初からやっていきたい。



Aさん

A photograph of two elderly women sitting at a table in a dining room. The woman on the left has short, grey hair and is wearing black-rimmed glasses and a grey zip-up hoodie. She is looking towards the woman on the right with a slight smile. The woman on the right has dark hair and is wearing thin-rimmed glasses and a bright red long-sleeved shirt. She is holding a piece of food, possibly a rice ball, to her mouth and is in the process of eating it. In the background, another person is visible, and there are some items on a table and a window with curtains. The overall atmosphere is warm and intimate.

一番感情って残る。

すぐ忘れるのは、病気だから仕方がない。

その時、楽しければいい。

楽しかったと思えることが大事

